



営農NEWS



突然の降雹や突風等被害への対応について

今年は4月13日や18日に突風や降雨がありました。例年は5月に入ると天候の不安定となる日があって、突発的に降雹や暴風雨害などが発生することがあります。この影響で、果樹、普通作、施設や露地野菜に被害が発生した場合は、適切な対応が必要になります。軽度の場合も、生育への影響、病害の発生などが懸念されますので、適切な対策に努めてください。なお、県農業総合センターホームページに、気象災害の技術対策が掲載されていますので、参考にしてください。

1 露地赤ナシ、ブドウ（巨峰）、リンゴなど

樹体損傷の程度に応じて、修復や被害果の摘除、損傷部への塗布剤による保護などを行い、生育の回復に努めます。また、枝葉の損傷部より病気が発生しやすいので、各果樹の茨城県病害虫参考防除例に基づき、確実に薬剤防除を実施します。さらに、年次により春先に突発的に発生するナシ疫病にも注意が必要で、発生したら薬剤防除（アリエッティ水和剤など）を行います。なお、摘果作業は、果実の被害を一週間程度後に確認し、必要に応じて行ってください。

2 水稲、麦

冠水した圃場の、速やかな排水に努めます。水稲は、葉先が少しでも水面に出ていれば、被害が軽くなり、通常では3～4日程度の冠水であれば、分けつが遅れるものの、概ね生育が回復します。なお、除草剤を散布する場合は、活着を確認してから行います。麦では、圃場排水後、赤かび病など病害防除を実施します。

3 施設野菜

ビニールの破損等でハウス中の作物に被害が生じて、栽培継続が可能と思われる場合は、破損部を修復し、必要に応じて病害虫の発生を抑制する薬剤散布を行います。さらに、葉面散布剤や追肥により、生育の回復に努めてください。

4 露地野菜

被害を受けた作物は病害が発生しやすいため、状況に応じて殺菌剤などの予防散布に努めてください。なお、各作物の防除では、使用薬剤の収穫前日数および総使用回数に十分注意して実施します。

また、土壌の乾き具合や作物の草勢を観察しながら、液肥の葉面散布や追肥後に中耕、培土などを行ってください。

作物名	主な防除薬剤 (令和2年4月27日現在)
キャベツ	黒腐病・軟腐病 … カセット水和剤 1,000倍 (7日前まで/3回以内) [24と31] またはバリダシン液剤 500倍 (7日前まで/5回以内) [U18] 菌核病 … トップジンM水和剤 1,000～1,500倍 (3日前まで/2回以内) [1] またはファンタジスタ顆粒水和剤 2,000～3,000倍 (3日前まで/3回以内) [11]
ハクサイ	黒斑細菌病・軟腐病 … バリダシン液剤 500倍 (3日前まで/3回以内) [U18] またはスターナ水和剤 1,000倍 (7日前まで/3回以内) [31] 菌核病 … トップジンM水和剤 1,500～2,000倍 (7日前まで/2回以内) [1]
ネギ	軟腐病 … スターナ水和剤 2,000倍 (7日前まで/3回以内) [31] またはカスミンボルドー 1,000倍 (14日前まで/2回以内) [24とM1] またはバリダシン液剤 500倍 (21日前まで/1回) [U18] べと病 … ランマンフロアブル 2,000倍 (3日前まで/4回以内) [21]
レタスおよび非結球レタス	腐敗病 … バリダシン液剤 500倍 (7日前まで/3回以内) [U18] またはジーファイン水和剤 1,000倍 (前日まで/1回) [NCとM1] 菌核病・灰色かび病 … アフェットフロアブル 2,000倍 (前日まで/3回以内) [7]
バレイショ	疫病 … プロポーズ顆粒水和剤 750～1,000倍 (7日前まで/5回以内) [40とM5] またはゾーベックエンカンティア SE 2,000倍 (14日前まで/2回以内) [49と11] 軟腐病 … Zボルドー 500倍 (前日まで/1回) [M1] またはマテリーナ水和剤 1,000倍 (7日前まで/3回以内) [25と31]
加工トマト	疫病 … ランマンフロアブル 1,000～2,000倍 (前日まで/4回以内) [21] 斑点細菌病 … カスミンボルドー 1,000倍 (前日まで/5回以内) [24とM1]
ニラ	さび病・白斑葉枯病 … ストロビーフロアブル 3,000倍 (前日まで/3回以内) [11] またはアフェットフロアブル 2,000倍 (7日前まで/1回以内) [7] 株腐細菌病 … Zボルドー 500倍 (前日まで/1回) [M1]
野菜類 (ナス、ダイコン、ラッキョウ、未成熟ソラマメ、サヤインゲンなど)	軟腐病など … Zボルドー 500倍 (前日まで/1回) [M1]

注) 表中[]内にはFRACコードを記載しました (コードが2つは2成分)

◎生育回復の対策 (葉面散布剤の使用方法)

<葉菜類や根菜類>

- 1) メリット青 300～500倍 + グリーンセーフ S 1,000倍を、3～5日おきに2回程度の葉面散布を行います。 または
- 2) ファイトオーツー 1,000倍 + ファイトマジック 1,000倍を、5～7日おきに2～3回の葉面散布を行います。

<果菜類>

- 1) メリット青またはメリット黄 300～500倍 + グリーンセーフ S 1,000倍を、3～5日おきに2回程度の葉面散布を行います。
- ※ 青・黄は生育に応じて使い分けてください。

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

※ JA全農いばらきホームページでもご覧になれます。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040